

 広島新聞

町行政委員の報酬引上げ

可決議案の内容

[illegible]

○議案第18号 36年度町農 入歳出予算。 別添グラフのとおり。 ○議案第17号 36年度町農 保特別会計歳入・歳出予算。 この会計の本年度歳入歳 出予算額は百四十八万円 (前年度当初予算額九百六 万円)。 ○議案第16号 36年度町農 保健診療所特別会計歳入・歳出 予算。 診療所会計の本年度歳入 歳出予算額は百九十二万二 千円 前年度当初予算額は 四百八十八万円。 ○議案第19号 36年度町農 業共済組合特別会計歳入・歳 出予算。この会計の予算額 は百六十六万三千四百七十 円。前年度当初予算額二百 四十八万一千二百三十三 円。 ○議案第20号 町農業共済 損害評価委員の選任。 議会議出の野谷猪之助委 員が辞職したため、後任 に、町議会議員の露木一郎 氏が選任された。 ○議案第21号 36年度町農 業共済事務費賦課額につい て。 賦課総額は十二万千七百 七十円、賦課単位は水稻共済	○議案第18号 36年度町農 入歳出予算。 別添グラフのとおり。 ○議案第17号 36年度町農 保特別会計歳入・歳出予算。 この会計の本年度歳入歳 出予算額は百四十八万円 (前年度当初予算額九百六 万円)。 ○議案第16号 36年度町農 保健診療所特別会計歳入・歳出 予算。 診療所会計の本年度歳入 歳出予算額は百九十二万二 千円 前年度当初予算額は 四百八十八万円。 ○議案第19号 36年度町農 業共済組合特別会計歳入・歳 出予算。この会計の予算額 は百六十六万三千四百七十 円。前年度当初予算額二百 四十八万一千二百三十三 円。 ○議案第20号 町農業共済 損害評価委員の選任。 議会議出の野谷猪之助委 員が辞職したため、後任 に、町議会議員の露木一郎 氏が選任された。 ○議案第21号 36年度町農 業共済事務費賦課額につい て。 賦課総額は十二万千七百 七十円、賦課単位は水稻共済
---	---

畜(一反)九〇円
 済割(一反)三五円
 済割(一反)五〇円
 共済割(一頭)四〇
 均等割(一人)五〇
 れぞれ決つた。
 ○議案第22号・町農
 事業予定計画につい
 共済目的の種類別
 共済事業の規模、農
 引受計画及び共済掛
 計画、賦課金の徴収
 共済引受計画など
 済事業に必要な計画
 案とをり承認された
 ○議案第23号・町職
 条例の一部改正。

[illegible]

時会で固定資産評価審査委員会委員片岡淳一郎氏の役員期満につき、後任の同僚を議会上に求めたところ、今般の賛成を得たので、次公選員が任命された。

○固定資産評価審査委員会
小塩克二（67、葉種）
二宮八一九番地、任期の年
福祉年金（老令、障害、
母子）の支払は5月6日
より郵便局でいたします

促進會會議に議長出席。
27日◇町新農山、山村対策協
議会に議長出席。
28日◇農業者共済事業の損害
評価委員会に議長出席。
(三月)
1日土曜開特別委員会
2、4日◇町臨時議会
8日◇議会運営、研修、視
察に繰渡、文教委員出席。
16、22日◇町定期議会。
25日◇町地味地東應閣議
査を特別委員で行う。
29日◇中厚病院、運営協議
会に議長、厚生委員出席席
30日◇中郡町職員表彰式に
に議長参列。



事 前 本 しい 築 一 夜々 昇は

必要度を極力勘案
団地建設に努

昭和三十六年外の議案（別に掲載）もあ
度一般、特別をえて審議が行われ、全議
両会計予算を案とし原案どおり可決、三
決る三月月日十二日に閉会した。
定期議会は、
去る三月十六日、
日に召集され
会期七日間を
決め、予算案
明を行った。

対し極力必要度を勘案し、特に土木事業に対して予算の許す限りの編成を致しました。

なお前年度は、二宮町の地域的情勢より住宅建設をもつて町発展の目標といたしておりました。

住宅団地の誘引について

略の説明に、まず「 歳入 」昨年度当初予算に対して、町税においては一七五万円の五百五十七万円。地方交付税は、一〇〇円。支出金は、措置児童、消防教育関係で七十七万円増。県支出金は、土木、児童福祉の二、九四八万（見	と給食開始料の全額負担）との建設費を除きますと、総額約三億四千七百五十万円増、映写機三十三台など二百三十万円の増。「社会及び労働施設等七十三館、児童措置施設等七十三館、児童措置費などが百分之四増、国民年金印紙委託にて三百二十万円増。（保健衛生費）二百四十八万（見	特別会計 国民健康保険 税の増額百四十八万円は、四年間の間に、前年度の保険料の増により、その増によ
--	---	---

消防ポンプ、し尿車など購入

土木費に八百万円の投資

五万円の増。(土木費)
内原線舗装二百四十五万円、
妙見田代線五十万円、長寿
橋六十万円、中向浜線八十
万円、雲雀田線五十万円、
琴野県道舗装二百万円、下
水新設改良三ヶ所分五十六
万円など合計七百八十八万
円の増。(教育費) 中学校
三十三万とした。

出

Category	Percentage
出	26.2%
請合費	4.5%
子備費	0.5%
1%	1%

以上大略の数字を申し上げます
町長の施政方針と致します

町議会の動き

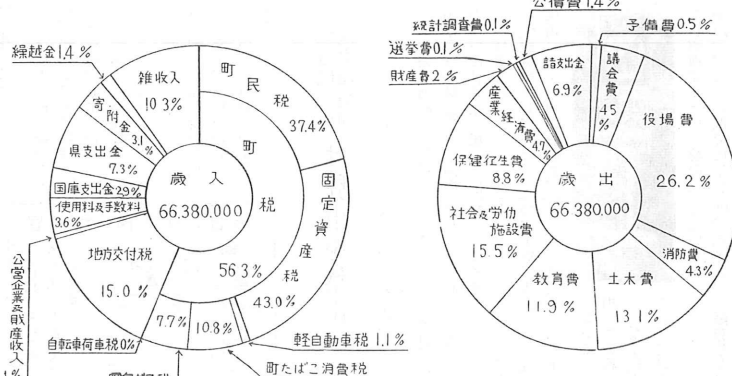
(三月)

1日◇団地について特別委員と地主代表との懇談会。

4、5、6日◇町政懇談会を開催

5日◇全議員により団地買収価格差評定の打

昭和36年度二宮町歳入歳出予算



国保と診療所の繰出金、土地開発費などにより増へ、(予備費)前年度は、給与増額が事前になかつていたので

◇農業共済事業特別会計
 団地等の関係により、耕作面積の減少が予算額の減

以上大略の数字を申上げ、町長らの施政方針と致します

議会だより

議会の動き

(二月)

1日◇団地について特別委員と地主代表との懇談会。

4、5、6日◇町政懇談会を開催

5日◇全議員による

提出制国民年金の 意見書を政府に提出

今回決定した提出制国民年金三日付で政府に提出された年金制度の内容で改善を要する問題点を町議会から政府に申し立ては、主官の請願書が町議会に提出され、町議会が町議会の決議で内容を審査したところ、採択することに決り、次のような内容をもって意見書を町議会から内閣総理大臣、厚生大臣、大蔵大臣宛に提出することになった。この意見書は、去る三月にスライドすべき規定を明確化する。

被保険者が途中で死亡したときは、それまで納めた保険料総額に利息をつけて一時金として支給すること。国民年金と各種の年金との通算措置をとり、その権利を保障すること。国民年金は現行法では、年金額は、最低賃金制度に基づいて算出されるものとなっているが、これを同額以上に改めること。

農業共済事業が昨年度から町に移管され、農家の管理運用に被保険者代表を加え民主化する。年金行政の官僚的支配をやめて地方自治体の自主性を尊重すること。行政事務のための国家負担を軽減すること。

家畜共済加入で、事故の損失を軽減。この家畜共済は、農家の皆が加入して、農家の皆が利益を享受すること。家畜共済は、あまり利用されていないので、その内容をお知らせします。

青少年の不良化防止。家庭の愛情が必要。最近青少年による犯罪が多いことは、ご存じのことと思います。不良化した青少年を悪化する。不良化した青少年を悪化する。不良化した青少年を悪化する。

二宮塩橋は駐車を禁止。新道路交通法により、二宮塩橋は駐車を禁止。新道路交通法により、二宮塩橋は駐車を禁止。新道路交通法により、二宮塩橋は駐車を禁止。

たばこは町内の店で買おう。毎日みなさんが買われるたばこ、消費税をいっしょに町に還元しよう。たばこは町内の店で買おう。毎日みなさんが買われるたばこ、消費税をいっしょに町に還元しよう。

5月17日公民館で。みなさんの生活。この相談室は、毎月一回、第三水曜日に開設します。心配ごとく、心配ごとく、心配ごとく。

部 落 区 長。本年度の部落行政連絡委員会(部長)は、次の方々です。一色 井上善作(再)中里 鈴木清一郎(再)北新道 川口明平(再)妙見 山本 博(再)谷 戸 松本 博(再)南新道 曾我 勘助(再)上町1 杉山正二郎(再)上町2 奥川清三郎(再)上町新 大川利光(再)下町1 大川利光(再)下町2 原 兼太郎(再)下町3 松本伊之助(再)梅沢中 森 好則(再)梅沢西 小沢雅雄(再)茶屋 山田近造(再)釜屋 二見良三(再)釜屋 田代良輔(再)入川 善波祐次郎(再)

国保税40%引上げ 医療費の急増に伴い

年度	件数	金額	税率	負担額
昭和34年度	2,754	13,617	96.4%	6,686
昭和35年度	3,344	16,367	99.4%	8,050
昭和36年度	?	20,550	?	10,270

町国保は昭和34年度に増徴を実施、当時新しい被保険者千五百人を迎へ、町の被保険者は五千八百人余りの大世帯に構成された。その後社会状況の変化に伴い、社会保険に加入する人が増加して、国保の被保険者は減少している。しかし、国保加入者は減少しているが、皆様の医療にかかると、国保の被保険者が増加し、国保の被保険者は減少している。しかし、国保加入者は減少しているが、皆様の医療にかかると、国保の被保険者が増加し、国保の被保険者は減少している。

本年度第一期分の国保税を、町民の負担に転嫁する。町民の負担に転嫁する。町民の負担に転嫁する。町民の負担に転嫁する。町民の負担に転嫁する。

内原線道路舗装完成。内原線道路舗装完成。内原線道路舗装完成。内原線道路舗装完成。内原線道路舗装完成。

無料貸出。無料貸出。無料貸出。無料貸出。無料貸出。

教委で図書を貸出。教委で図書を貸出。教委で図書を貸出。教委で図書を貸出。教委で図書を貸出。

二宮塩橋は駐車を禁止。二宮塩橋は駐車を禁止。二宮塩橋は駐車を禁止。二宮塩橋は駐車を禁止。二宮塩橋は駐車を禁止。

たばこは町内の店で買おう。たばこは町内の店で買おう。たばこは町内の店で買おう。たばこは町内の店で買おう。たばこは町内の店で買おう。

5月17日公民館で。5月17日公民館で。5月17日公民館で。5月17日公民館で。5月17日公民館で。

部 落 区 長。部 落 区 長。部 落 区 長。部 落 区 長。部 落 区 長。

